

## 事業所名 うさぎとクローバー

## 運営推進会議開催報告書

開催日時 令和4年 12月 8日(木) 16時 00分～ 16時 45分	
参加者	議題
利用者 名	うさぎとクローバーの運営状況の説明 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事故、ヒヤリハットについて</li> <li>・教室型サロンの取り組みについて</li> </ul>
利用者家族 1名	
地域住民の代表者 0名	
市職員 1名	
地域包括支援センター職員 1名	
事業所 2名	
会議録	
<p>□コロナウィルス感染拡大防止の観点より、関係各位に資料をお渡しし、FAX やメールにて質問を受け付ける形とさせていただきました。</p> <p>□質問の回答</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所より</li> <li>・包括支援センターより</li> </ul> <p>→ 教室型サロンとしての活動について教えてください。利用人数、年齢層、自立度は？</p> <p>→ 活動に関して 午前からの継続利用の方も多いため、ナースによる体操教室、バランスボール教室、パン屋さん巡りなど、ADL の維持向上のための物と利用者さんに初体験を提供したいと考え、ビーズ手芸や、フェルト手芸などの教室、和菓子や洋菓子、パンなどを作る教室も行っています。</p> <p>→ 利用人数、年齢層、自立度 利用人数は平均6名、年齢層は外部から来られる方は70代が多いです。リハビリ等の予防サービスをご利用の方が、デイ参加の回数を増やすために参加される方もいらっしゃいます。定期利用してくださる方は自立の方が2名いらっしゃいます。 活動内容の写真をあげます。</p>	



バランスボール教室



ナース体操教室



和菓子教室



洋菓子教室



パン教室



ビーズ手芸（ブローチ）



フェルト手芸（マグネット）

利用者さんの感想 色々新しいことが覚えられて  
楽しい。家でも作っています。

・包括支援センターより

①今後の教室の企画内容を教えてください。

→ 外部講師を招いて教室内容の充実をと考えています。利用者さんのニーズの中に新しいことを学びたいという意欲を感じていることと、地域の方にも多くご参加いただきたいので、コーヒーセミナーや漢方薬膳セミナー、ワインセミナーなど知識欲を満たす内容で提供できたらと考えています。

②ヒヤリハットの中に徒歩での来所中に熱中症になりそうだったとありましたが、距離や当日の天候等の様子、どのように対応したかを教えてください。

→ 夏日で朝から30℃近くでした。自宅からの距離は300mほどですが、すり足歩行でスピードもかなり遅い方です。事業所より50m付近で歩行状態がいつもと違う様子を見つけ、スタッフが歩行介助に入り援助を呼びました。援助に向かったスタッフは冷水で作ったおしぼりで首を冷しました。二人介助で事業所まで歩行していただき、来所してからは水分補給と冷たいおしぼりで首筋やわきをふいて対応しました。

・利用者さんより

いつもいろいろと考えてもらって、大好きな手芸を続けていられるのがうれしいです。

利用者さんもスタッフさんもいい人ばかりで、通うのがいつも楽しみです。

□次回開催日程について

令和5年3月3日（金） うさぎとクローバーにて